

男女共同参画に関する一行詩 入選作品

2月5日（土）に開催した「荒玉地域みんなでいきいきフォーラム」に合わせて募集しました男女共同参画に関する一行詩にご応募いただき、ありがとうございました。入賞した4作品をご紹介します。

自分のことも 相手のことも大事に出来る そんな関係があたりまえになるといいよね 上野 綾香さん	男と女 認めあい いたわりあい 頼ゆるむ 濱崎 季子さん	おもいやい ささえあい みんなでつくる 住みよい社会 猿渡 みゆきさん	優秀賞 認めあう 私と違うその個性 それぞれの「らしさ」を大切に 落合 優子さん
--	---	--	---



上野綾香さん



濱崎季子さん



猿渡みゆきさん



落合優子さん

※今回応募いただいた作品は、年間を通じて「人権標語」「社会を明るくする標語」とともに広報あらおで紹介します。

題字を書きました

習字は、10月から習いはじめました。たくさん練習しました。1年生のときに何でもしてみたかったので、題字を書きました。

好きな教科は図工で、箱でロボットをつくったのが楽しかったです。

万田小学校になるのはたのしみです。2年生では、国語で字を書くのががんばります。しょうらいは習字の先生になりたいです。



万田小学校 2年 西岡 寛悟 さん

おもな内容 main contents

市長室から	3
命と心をつなぐ力（緊急特集）	4
笑顔でつなぐサプライズ（県内合同特集）	6
4月24日は荒尾市議会議員一般選挙	8
「校区」から「地区」に変わります	10
応援します！市民活動	16
子育てのひろば	18
保健・健康	20
くらしの情報	23
試験・募集・イベント	25
医療カレンダー	30
イベントカレンダー	31

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]
問 福祉課 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ
<http://www.city.arao.lg.jp>



携帯電話専用サイト
<http://www.city.arao.lg.jp/defaultM.aspx>
※通信費は閲覧者の負担です

荒尾市 Arao City
面積 57.15 平方メートル
市制施行 1942（昭和17）年4月1日

荒尾市強調月間
4月は「交通安全の月」です



市の花 梨の花



市の木 小岱松



市の魚 マジャク

市長室から

平成二十三年四月

先般の東北地方太平洋沖地震で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

梨花爛漫、梅から桜へ開花のたすきが託されたのときを同じくして、荒尾の風物詩である純白の梨の花と春光うらかな新年度を迎えました。

新たな年度に「希望」の芽。先月12日の九州新幹線全線開業は、「希望」という芽がふくらみ、春を運ぶ「さくら」の花となり、この荒尾はもとより九州全体に「幸せ」を運んでくれるものと信じております。

こうした中、本市の新年度予算においては、市民の皆様が「元気で、住んでよかったと思えるまちづくり」を目指し、「定住人口・交流人口の増加・拡大」という観点から重点化を図ったところでございます。

具体的には、子育て支援策の充実や荒尾市の将来に向けての指針となる「第5次総合計画」の策定、孫文と宮崎兄弟の関係により、本市が日中友好の懸け橋となるよう飛躍発展に繋げる「辛亥革命100周年記念事業」、産業の再生と賑わい、住みよいまちの創出のため、市民と行政が協働して推し進める「2030あらお有明

優都戦略」の検証などを盛り込んでおります。これらの事業は、今後の荒尾市の発展、活性化につながる事業として、精力的な取り組みが求められているものばかりです。

また、平成10年度以降単年度赤字が続き早急な対応を求められている競馬事業につきましては、今後とも、経営健全化に向けた取組みを競馬組合とともに全力で推進し、その存廃につきましては、決算状況や競馬事業を取り巻く諸情勢などを見極めながら総合的に判断しなければならぬと考えております。

病院事業におきましては、「荒尾市民病院中期経営計画」を念頭に、更なる経営の安定化と、安心、安全な医療の提供に向けて事業展開してまいります。

今年是中国辛亥革命から100年という節目の年。孫文と固い友情で結ばれ、この革命を身を粉にして支援した本市の宮崎兄弟。1913年に、国賓として孫文が来日した際に宮崎家前にて撮影された写真の複製を、去る2月13日、日中友好の証として香港の「孫中山（孫文）記念館」に贈呈いたしました。その際に、蒲島県知事の計らいにより、孫文と宮崎

滔天の子孫に立ち合っていたかどうかという感動的な場面を演出することができました。政府間において日中関係は未だ良好とは言いがたいものがありますが、今後両国の友好の「よりどころ」として、孫文・滔天の終生変わらぬ友情の歴史を大切にしていきたいことが必要であり、それを本市からさまざまな形で発信できたらと考えております。

我々を取り巻く国政、経済、社会情勢とも非常に不安定な状況にありますが、このような時こそ皆様と力を合わせて「元氣なあらお」を更に充実させ、住みやすく、幸せを実感できるような「有明優都あらお」を目標に、取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

荒尾市長 前畑 淳治

